

お寄せいただいた意見や要望について

意見・要望の内容	路線バスの実証走行を２回利用したが、同乗者は０人であった。そもそも路線バスは電話でバスの補完ではないのではないか。電話でバスの欠点は、予約が取りにくいことや停留所や便数の少なさである。乗客を増やしたいのであれば、停留所を増やすことも必要。また、ドアツードアのタクシーに集約することも考えられる。
市からの回答	現在実証運行中の路線バスにご乗車いただきまして、ありがとうございました。 みどり市におけるバス交通は、平成 21 年度以降、デマンドバスの運行を行ってきましたが、各駅や商業施設などの主要施設間を決まった時間で運行する路線バスへの要望なども踏まえて、この度、大間々笠懸路線バスの実証運行を開始したところです。 その結果、一定数の利用ニーズを確認しているものの、さらなる利用改善に向けては、ご意見にあるとおり、停留所の増設やダイヤ改正も必要と考えており、10 月の改正を目指して調整を進めています。 また、電話でバスについても、予約が取りにくいなどのご意見をいただいているところでもありますので、令和 4 年度からは運行車両の増車（4 台から 5 台へ増車）や、運行時間の延長（朝夕 1 時間ずつ延長）を実施しながら、より使いやすいデマンドバスとなるように努めているところです。 このように、現状においては、市内広域を運行するデマンドバスと、大間々・笠懸の主要施設を結ぶ路線バスを運行することで、交通利便性向上に向けた取組を進めているところでもあります。 なお、今後はさらなる高齢化による交通弱者の増加が見込まれることから、様々な交通形態の研究を行いながら、より良い公共交通に向けて研究を進めていく必要があると考えております。 今後も限られた財源の中ではありますが、市民の方々が移動に困らない環境を目指して、頂いたご意見も参考にさせていただきながら、引き続き検討を進めてまいります。 今後とも、みどり市行政にご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。